

第6次弟子屈町総合計画及び
人口ビジョン・次期てしかがまち・ひと・しごと創生戦略
町民アンケート・中高生アンケート
調査報告書（概要版）

令和3（2021）年3月

弟子屈町

【目次】

1	調査概要	1
	(1) 町民アンケート調査	1
	(2) 中高生アンケート調査	1
2	調査結果	2
	(1) 回答者の属性	2
	(2) 居住意向等	3
	(3) 本町の持続ある発展を目指すために必要な取り組み	5
	(4) 働く場づくりと雇用の促進に向け、力を入れるべき取り組み	6
	(5) 移住・U I Jターンを促し、転入者を増加させるために、力を入れるべき取り組み	7
	(6) 少子化に歯止めをかけるために必要な取り組み	8
	(7) 結婚に必要な支援	9
	(8) 地域経済の活性化に必要な取り組み	10
	(9) 将来、町に戻りたくなる条件・環境について	11
	(10) 町の取り組みについて	12
	(11) 町政等の満足度点数の推移	23
	(12) 良くなったと思われる町の取り組みと、今後特に必要だと思われる取り組み	25
	(13) 将来の弟子屈町のイメージ	28

1 調査概要

(1) 町民アンケート調査

①調査の目的

この調査は、令和3年度から新たに始まる（仮称）第6次総合計画の策定のため、弟子屈町のまちづくりや施策、行政運営等に対する住民の評価や意向を把握するために実施しました。

②調査の方法

- ◆調査地域 : 弟子屈町全域
- ◆調査対象 : 令和2年12月1日時点で、弟子屈町に居住する18歳以上の住民 1,000名を住民基本台帳より無作為抽出
- ◆調査方法 : 郵送による配布・回収
- ◆調査時期 : 令和3年1月8日～令和3年1月18日

③回収状況

- ◇配布数 : 1,000票
- ◇有効回収数 : 394票
- ◇有効回収率 : 39.4%

(2) 中高生アンケート調査

①調査の目的

この調査は、令和3年度から新たに始まる（仮称）第6次総合計画の策定のため、弟子屈町のまちづくりや施策、行政運営等に対する中学生及び高校生の意向を把握するために実施しました。

②調査の方法

- ◆調査地域 : 弟子屈町全域
- ◆調査対象 : 令和2年12月1日時点で、弟子屈町の中学校と高等学校に通学する、中学生と高校生を対象
- ◆調査方法 : 教員による配布・回収
- ◆調査時期 : 令和3年1月18日～1月28日

③回収状況

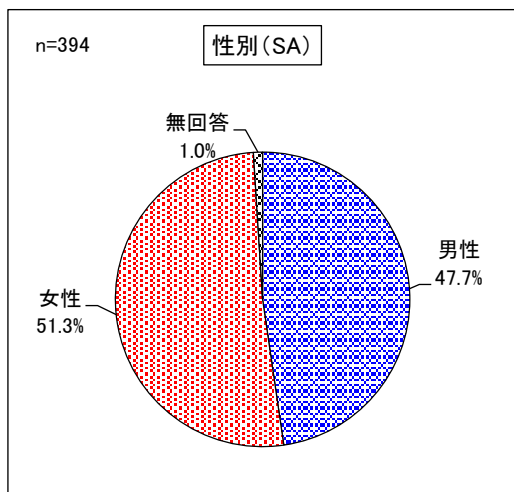
- ◇配布数 : 226票 ※内訳（弟子屈中学校135人、川湯中学校15人、弟子屈高校76人）
- ◇有効回収数 : 202票
- ◇有効回収率 : 89.4%

2 調査結果

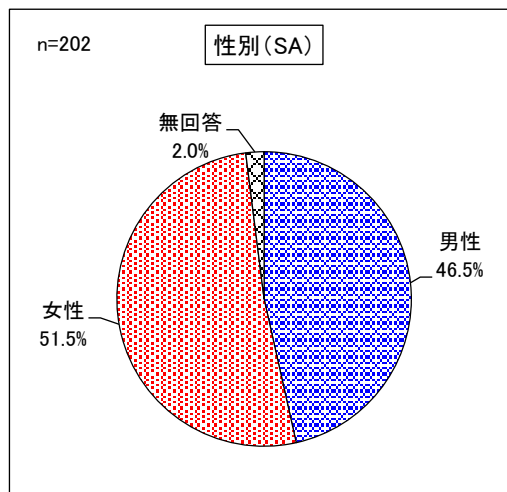
(1) 回答者の属性

①性別

【町民】

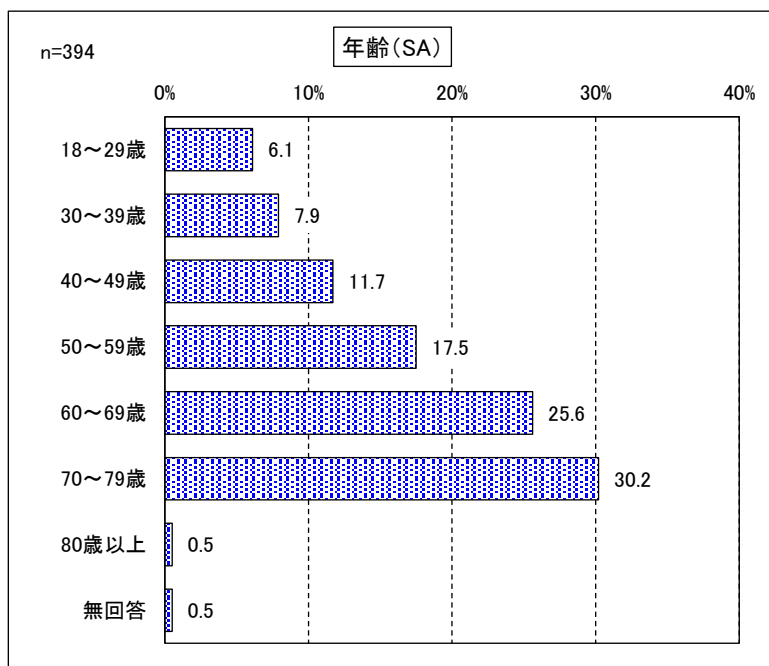


【中高生】

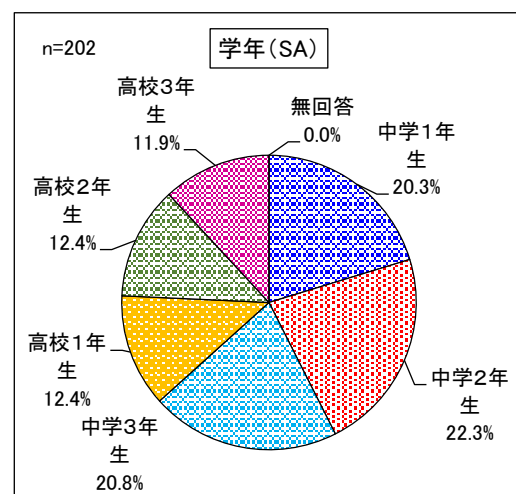


②年齢・学年

【町民】



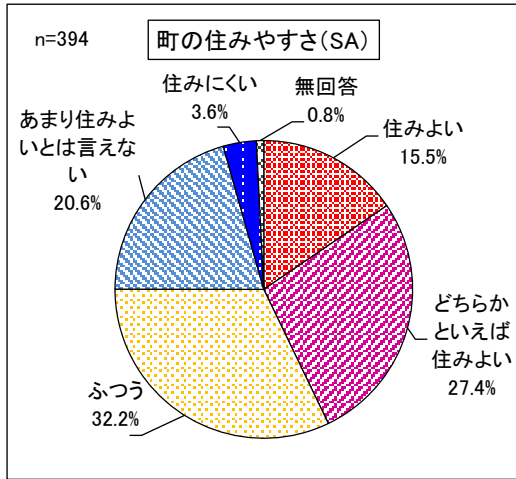
【中高生】



(2) 居留意向等

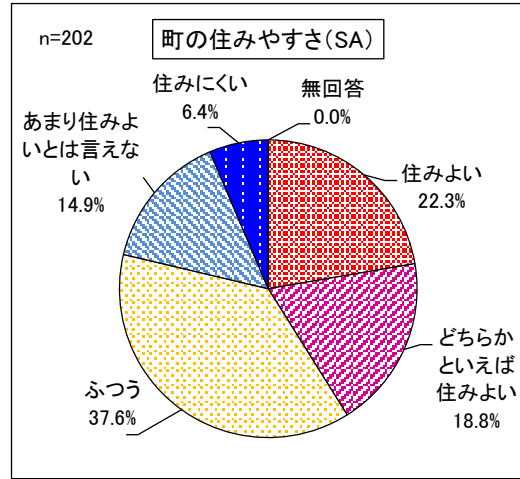
① 住みよさ

【町民】



「住みよい」が 15.5%、「どちらかといえば住みよい」が 27.4%となっており、「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合わせた“住みよい”は 42.9%と、4割を超える結果となっています。

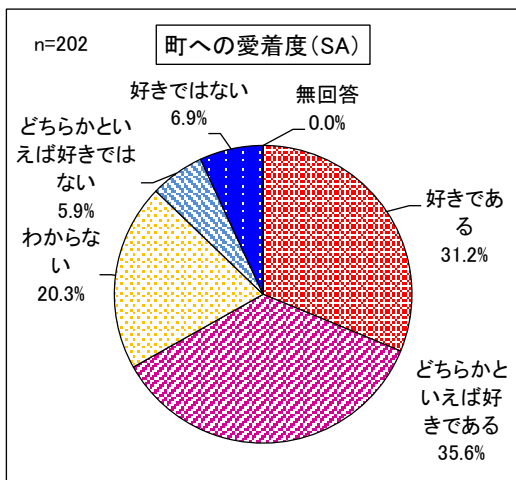
【中高生】



「住みよい」が 22.3%、「どちらかといえば住みよい」が 18.8%となっており、「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合わせた“住みよい”は 41.1%と、約4割の結果となっています。

② 愛着度

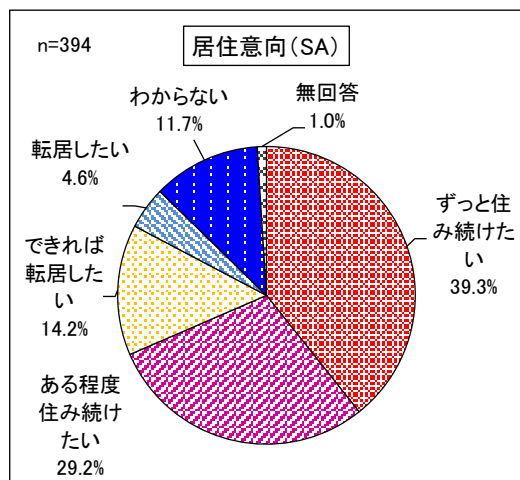
【中高生】



「好きである」が 31.2%、「どちらかといえば好きである」が 35.6%となっており、「好きである」と「どちらかといえば好きである」を合わせた“好きである”は 66.8%と、約3人に2人が“好きである”と回答する結果となっています。

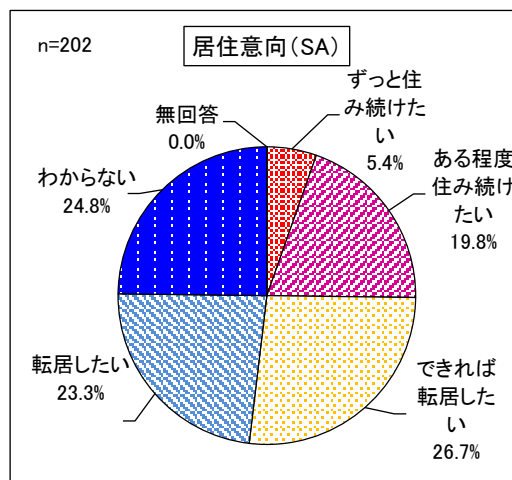
③居住意向

【町民】



「ずっと住み続けたい」が39.3%、「ある程度住み続けたい」が29.2%となっており、「ずっと住み続けたい」と「ある程度住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”は68.5%と、7割近い回答結果となっています。

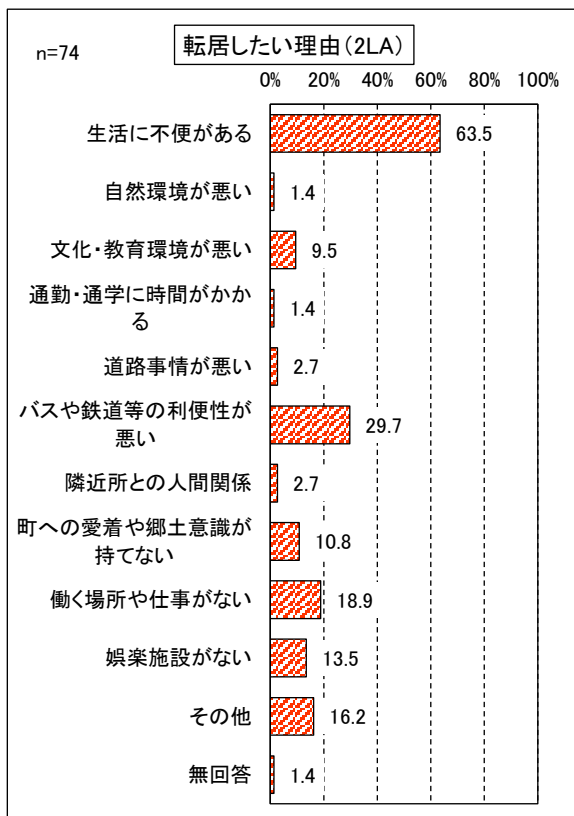
【中高生】



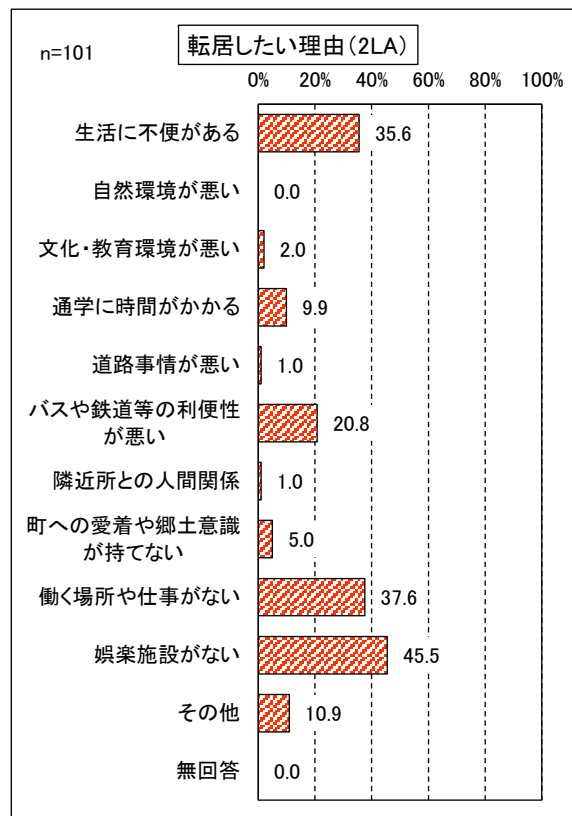
「ずっと住み続けたい」が5.4%、「ある程度住み続けたい」が19.8%となっており、「ずっと住み続けたい」と「ある程度住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”は25.2%と、約4人に1人の回答結果となっています。

④転居したい理由

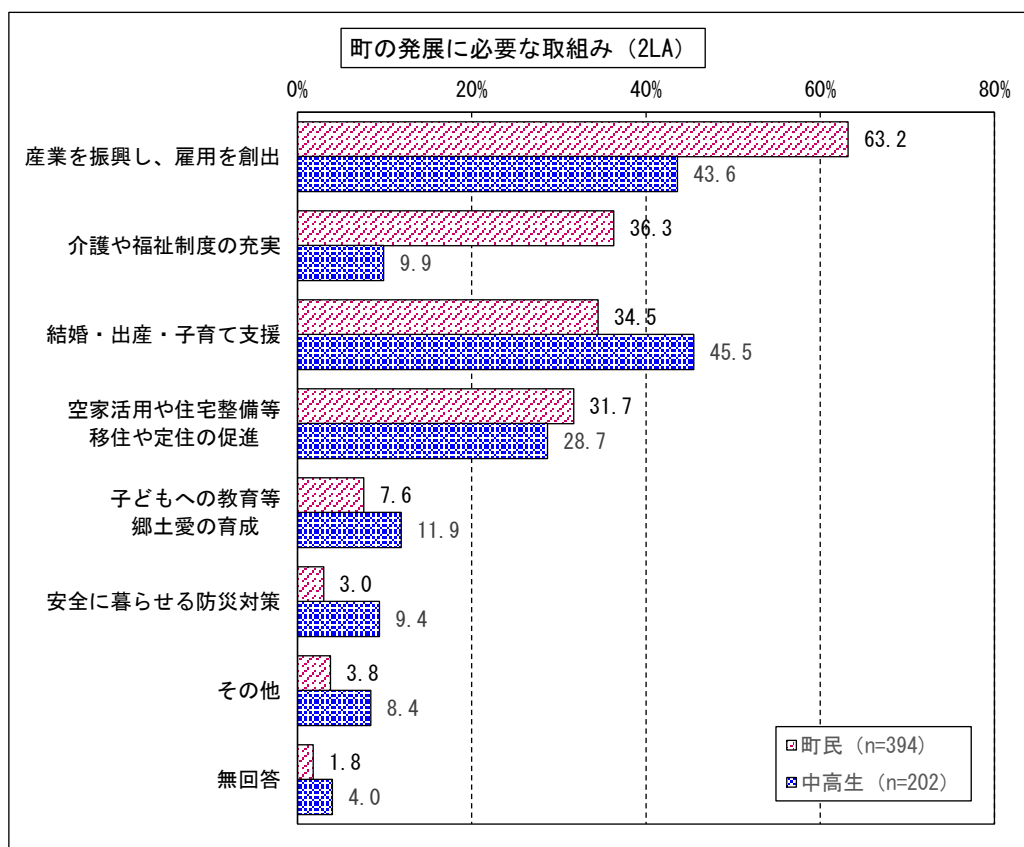
【町民】



【中高生】



(3) 本町の持続ある発展を目指すために必要な取り組み

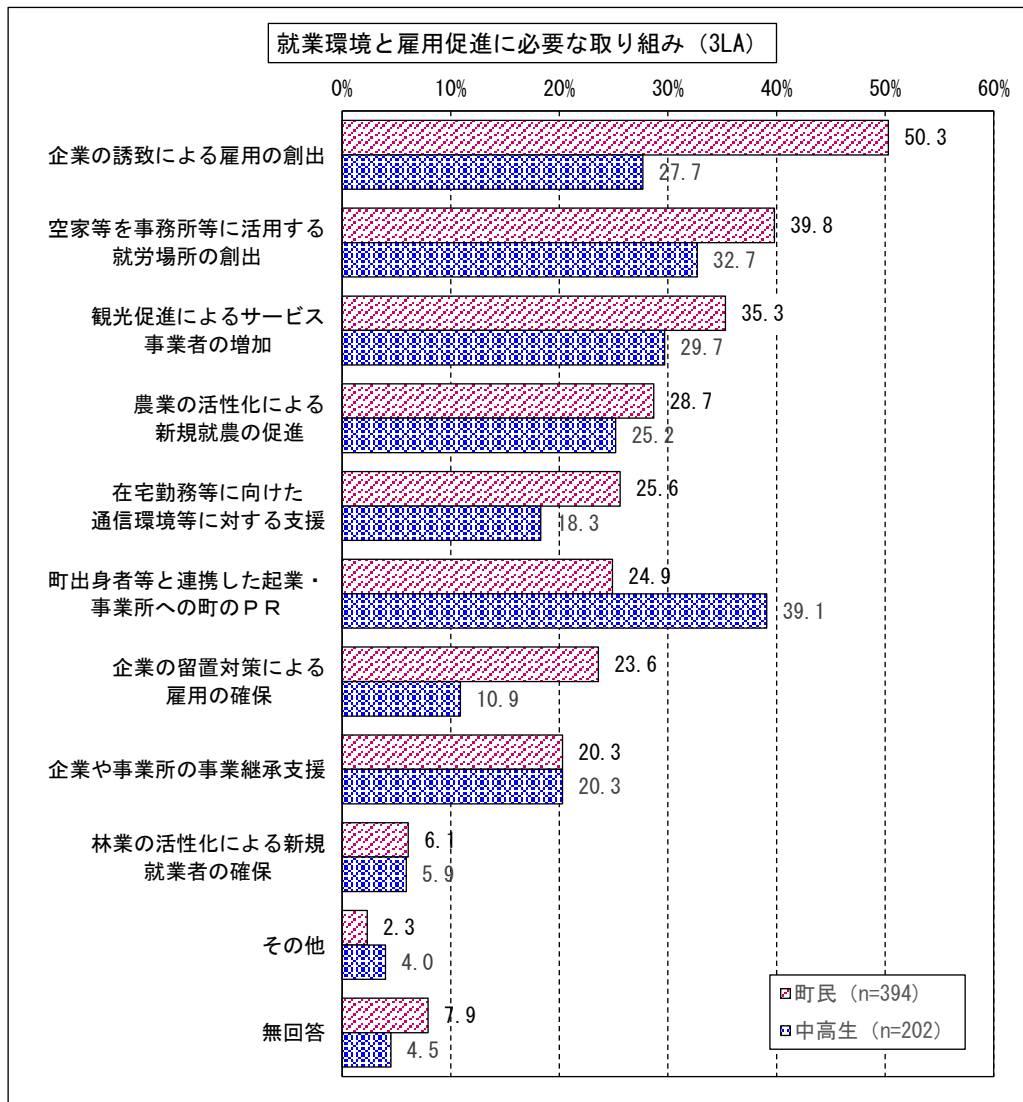


〔町民〕及び〔中高生〕ともに、「産業を振興し、雇用の創出を図る取り組み」、「結婚・出産・子育てを支援し、安心して子どもを産み育てるための取り組み」及び「空家活用や住宅整備等による、移住や定住を促進する取り組み」への回答割合が高くなっています。

また、〔町民〕では「介護や福祉制度の充実など、高齢者も安心して暮らせるための取り組み」が、また〔中高生〕では「結婚・出産・子育てを支援し、安心して子どもを産み育てるための取り組み」及び「空家活用や住宅整備等による、移住や定住を促進する取り組み」が高くなっています。

〔町民〕では高齢者の回答者が多いことにより、介護や福祉制度の充実への回答が多くなっており、若い世代である〔中高生〕では、結婚・出産・子育て支援への回答が多くなっています。

(4) 働く場づくりと雇用の促進に向け、力を入れるべき取り組み



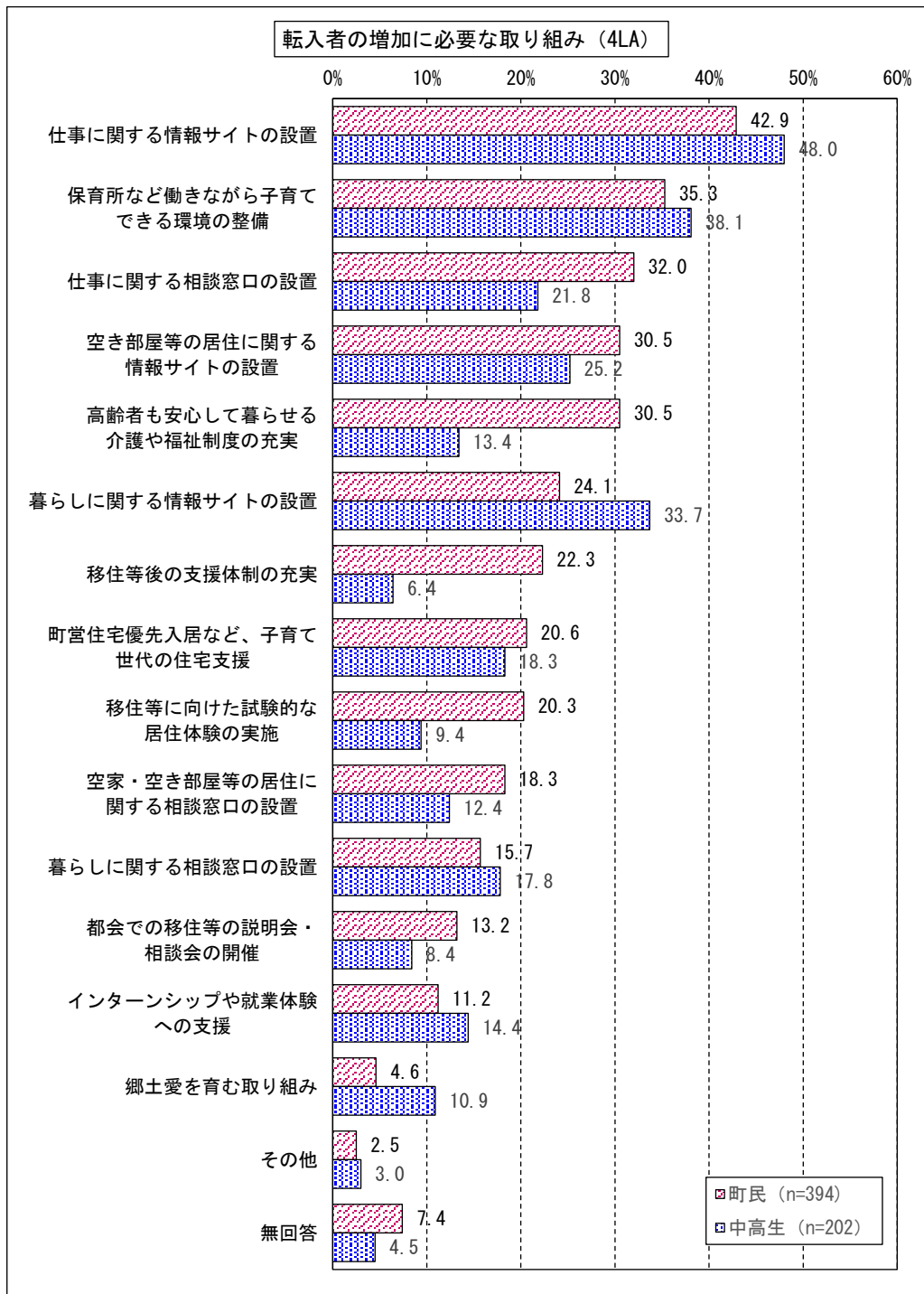
〔町民〕の回答上位項目は、「企業の誘致による雇用の創出」、「空家や空き事務所を作業場・事務所として活用することによる就労場所の創出」、「観光促進によるサービス事業者の増加」、「農業の活性化による新規就農の促進」、「在宅勤務・サテライトオフィスに向けた通信環境等に対する支援」となっています。

一方、〔中高生〕での回答上位項目は、「町外ネットワーク（町出身者等）との連携による起業・事業所への弟子屈町のPR」、「空家や空き事務所を作業場・事務所として活用することによる就労場所の創出」、「観光促進によるサービス事業者の増加」、「企業の誘致による雇用の創出」、「農業の活性化による新規就農の促進」となっています。

なお、「企業の誘致による雇用の創出」へは、〔町民〕の回答割合が〔中高生〕の回答割合に比べ非常に高くなっています。

また、「町外ネットワーク（町出身者等）との連携による起業・事業所への弟子屈町のPR」は、〔中高生〕の回答割合が〔町民〕の回答割合に比べ非常に高くなっています。

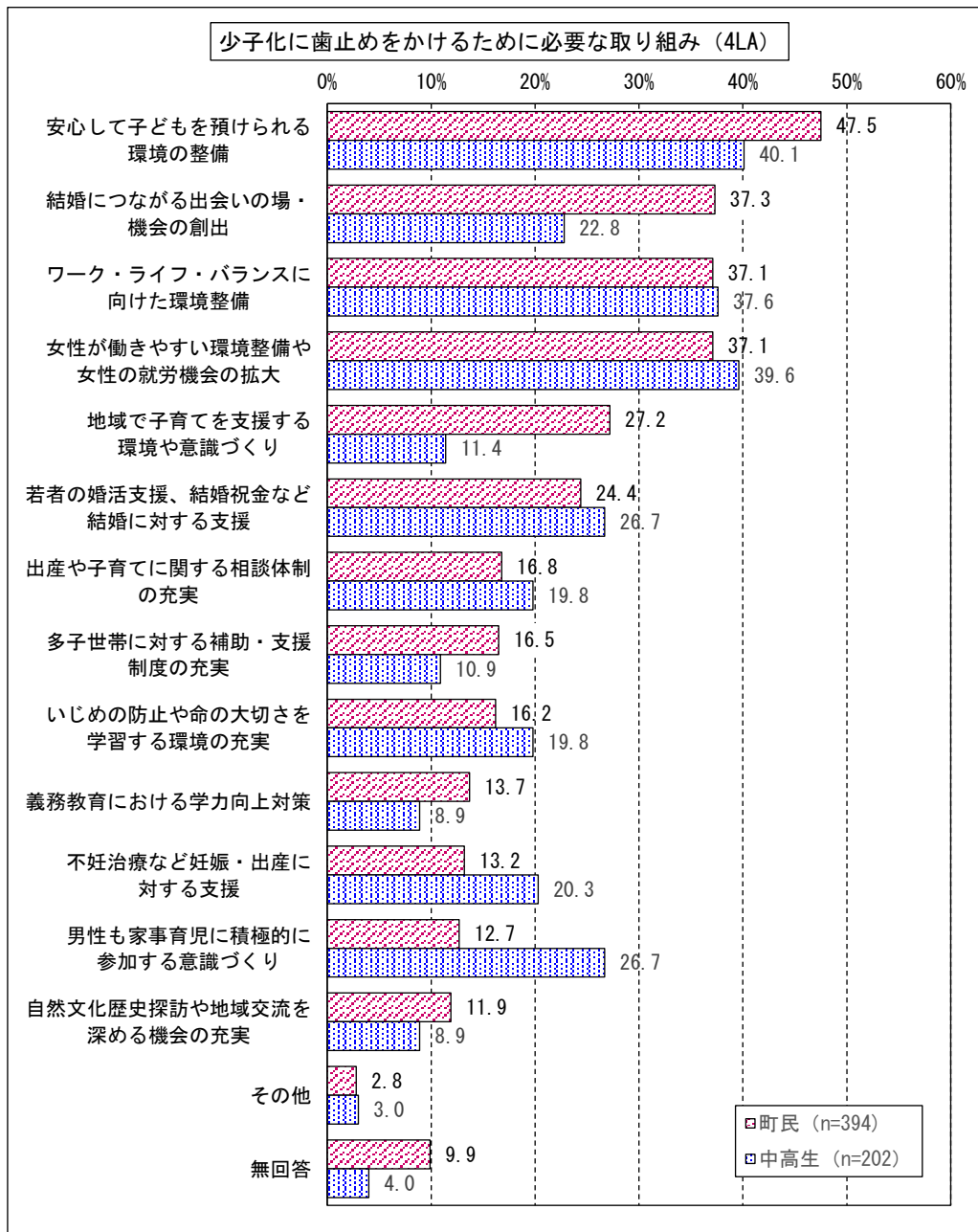
(5) 移住・U I Jターンを促し、転入者を増加させるために、力を入れるべき取り組み



〔町民〕の回答上位項目は、「仕事に関する情報サイトの設置」、「保育所やファミリー・サポートなど働きながら子育てできる環境の整備」、「仕事に関する相談窓口の設置」、「空家・空き部屋等の居住に関する情報サイトの設置」及び「介護や福祉制度の充実など、高齢者も安心して暮らせるための取り組み」となっています。

一方、〔中高生〕では、「仕事に関する情報サイトの設置」、「保育所やファミリー・サポートなど働きながら子育てできる環境の整備」及び「暮らしに関する情報サイトの設置」が〔町民〕の回答割合に比べ高くなっています。

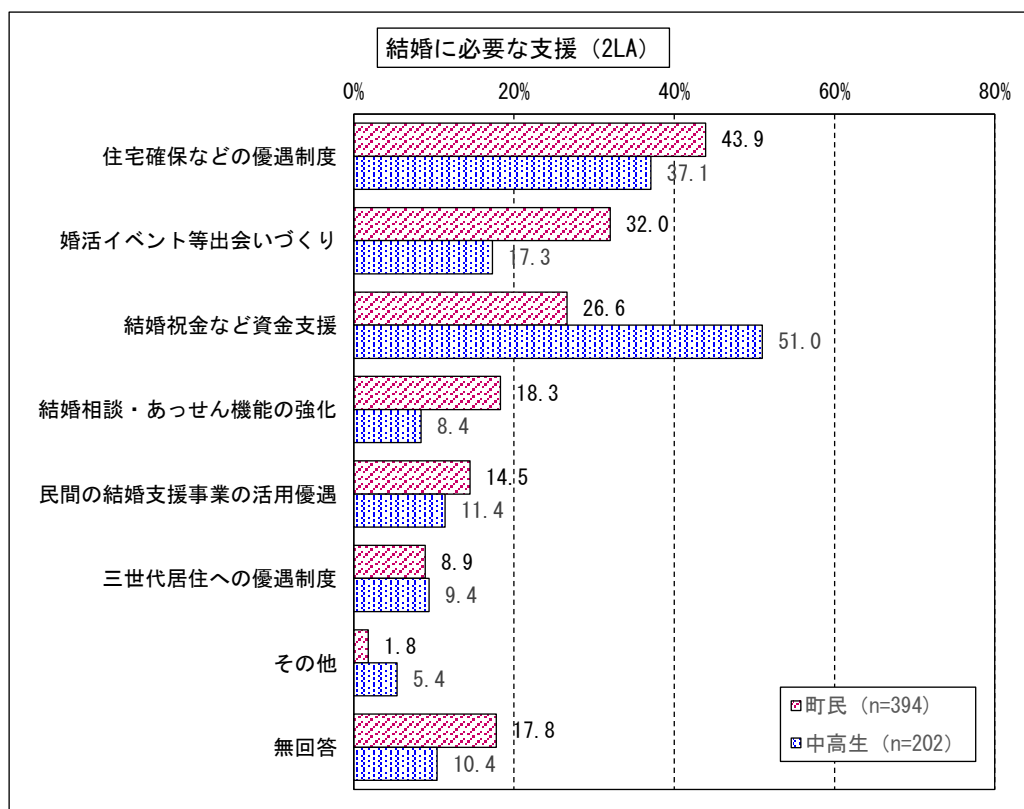
(6) 少子化に歯止めをかけるために必要な取り組み



〔町民〕の回答上位項目は、「安心して子どもを預けられる環境の整備」、「結婚につながる出会いの場・機会の創出」、「仕事と家庭生活（ワーク・ライフ・バランス）に向けた環境整備」及び「女性が働きやすい環境整備や女性の就労機会の拡大」となっています。

一方、〔中高生〕の回答上位項目は〔町民〕と同様の傾向となっていますが、「結婚につながる出会いの場・機会の創出」は〔町民〕と比べ非常に低くなっており、結婚が少子化対策につながると回答する〔中高生〕は少なくなっています。また、「男性も家事育児に積極的に参加する意識づくり」への回答が〔町民〕に比べ多くなっています。

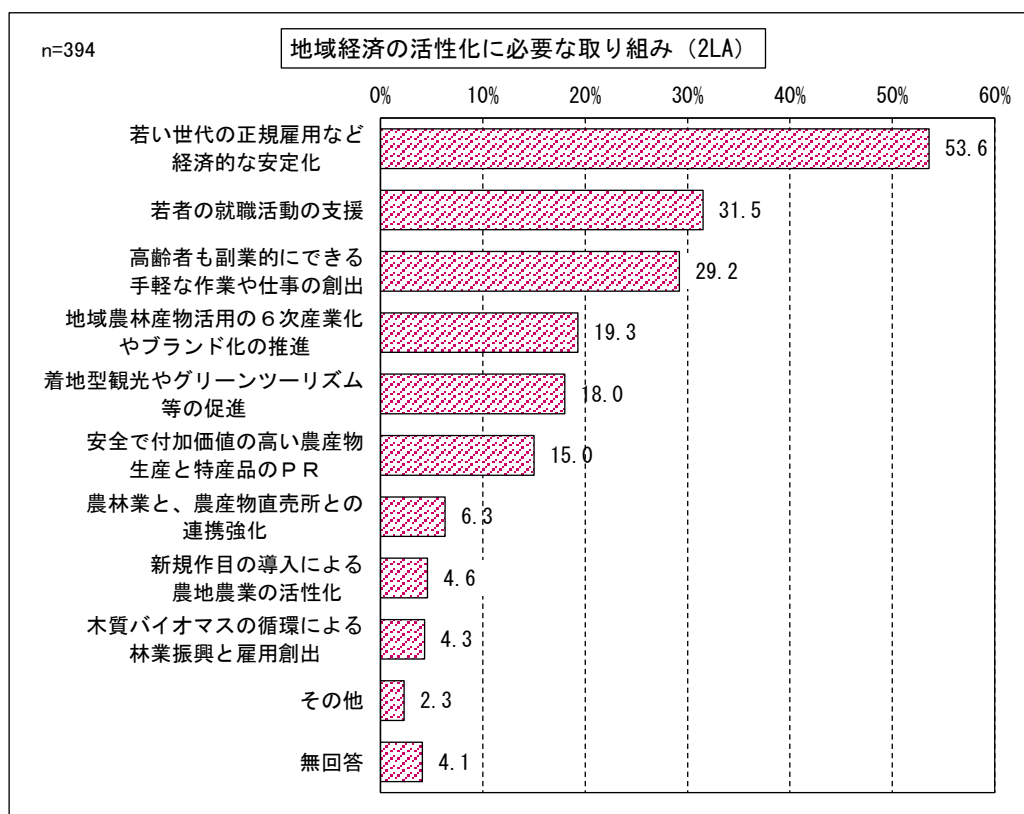
(7) 結婚に必要な支援



〔町民〕の回答上位項目は、「住宅確保などの優遇制度」、「婚活イベント等出会いづくり」、「結婚祝金など資金支援」となっています。

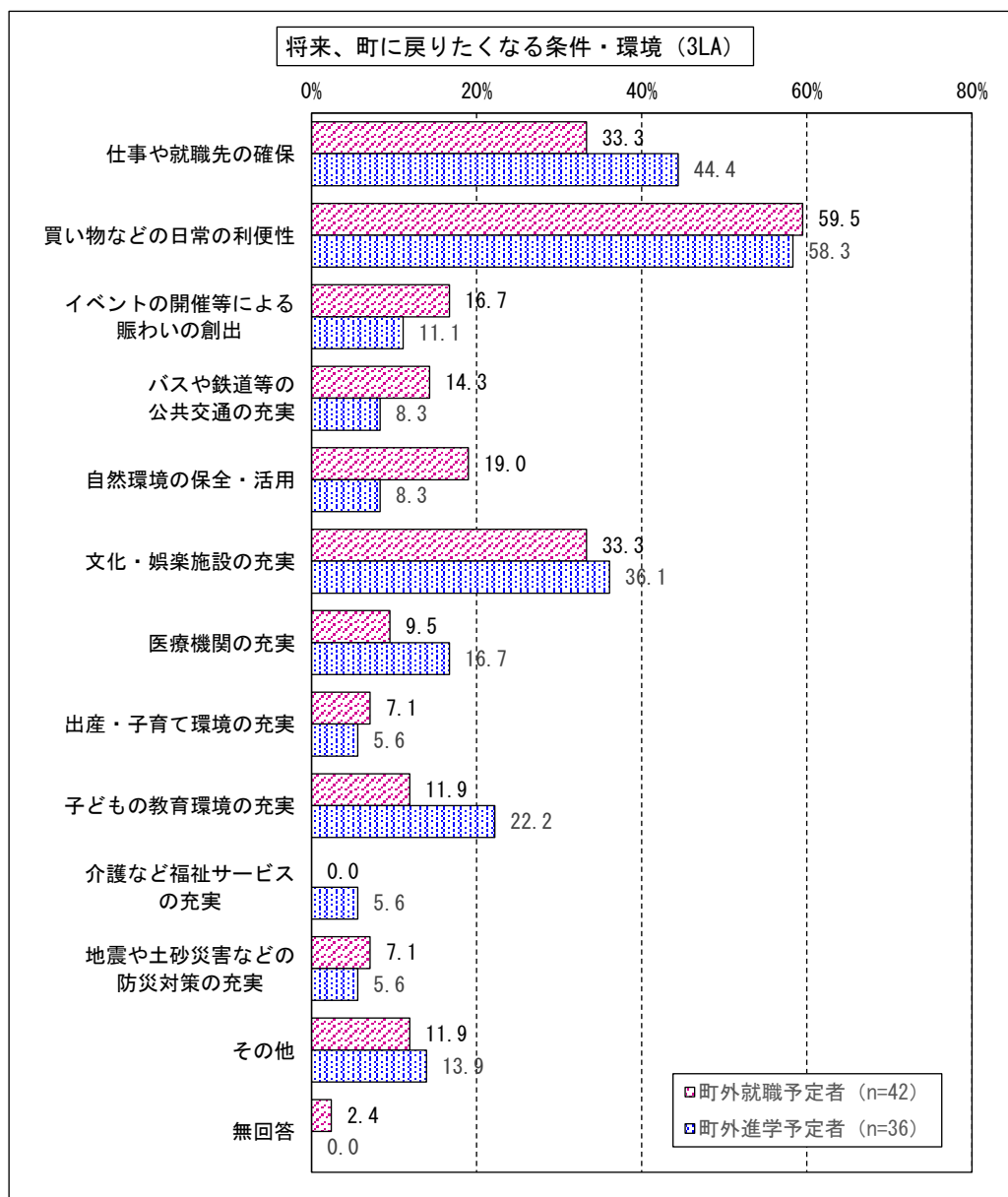
一方、〔中高生〕の回答上位項目は、「結婚祝金など資金支援」への回答割合が非常に高く、「住宅確保などの優遇制度」も比較的高くなっていますが、「婚活イベント等出会いづくり」に対する回答割合は〔町民〕に比べ非常に低くなっており、大きな違いが表れています。

(8) 地域経済の活性化に必要な取り組み



〔町民〕の回答上位項目は、「若い世代の正規雇用など経済的な安定化」、「若者の就職活動の支援」、「高齢者も副業的にできる手軽な作業や仕事の創出」となっています。

(9) 将来、町に戻りたくなる条件・環境について

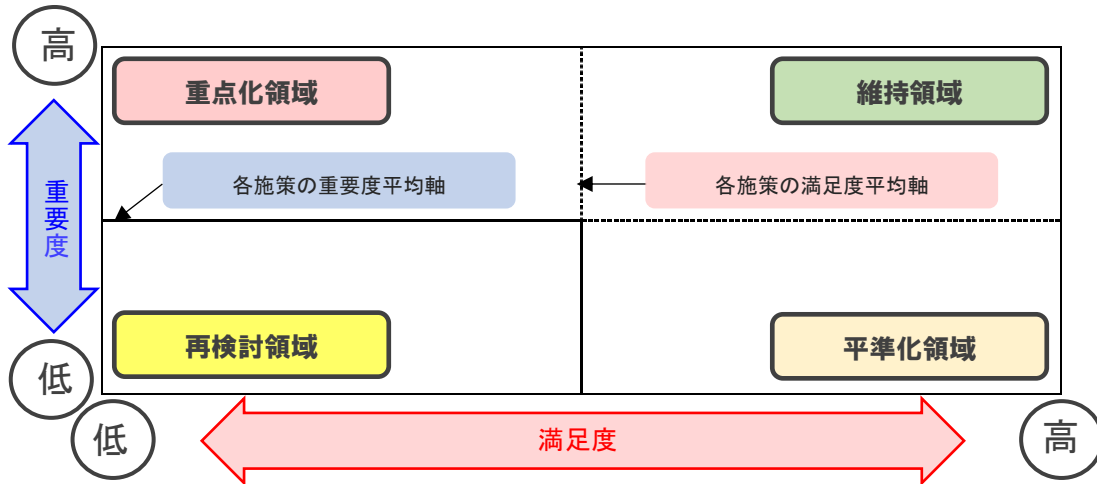


[中高生] の回答上位項目は、町外への就職予定者及び進学予定者ともに、「買い物などの日常の利便性」、「仕事や就職先の確保」、「文化・娯楽施設の充実」となっています。

(10) 町の取り組みについて

満足度スコアを横軸に、重要度を縦軸にとり、各調査項目の数値を座標点として「マトリックスグラフ」とすると、次頁以下となります。

また、グラフ中の横軸、縦軸については満足度・重要度スコアの平均値をあらわしており、マトリックスグラフによって各項目を配置していくと、各項目は以下の4つの領域に位置づけられます。

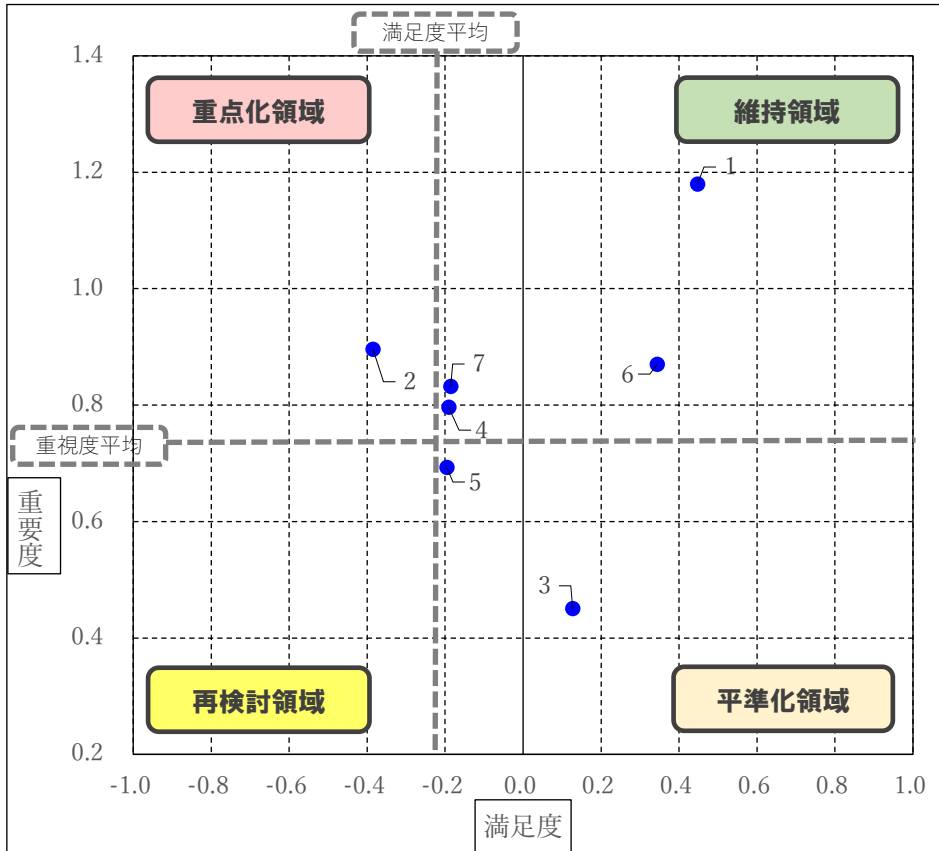


上記4つの領域ごとに、今後の取り組みは異なります。一般に、領域ごとに必要と考えられる対応は、以下のとおりです。

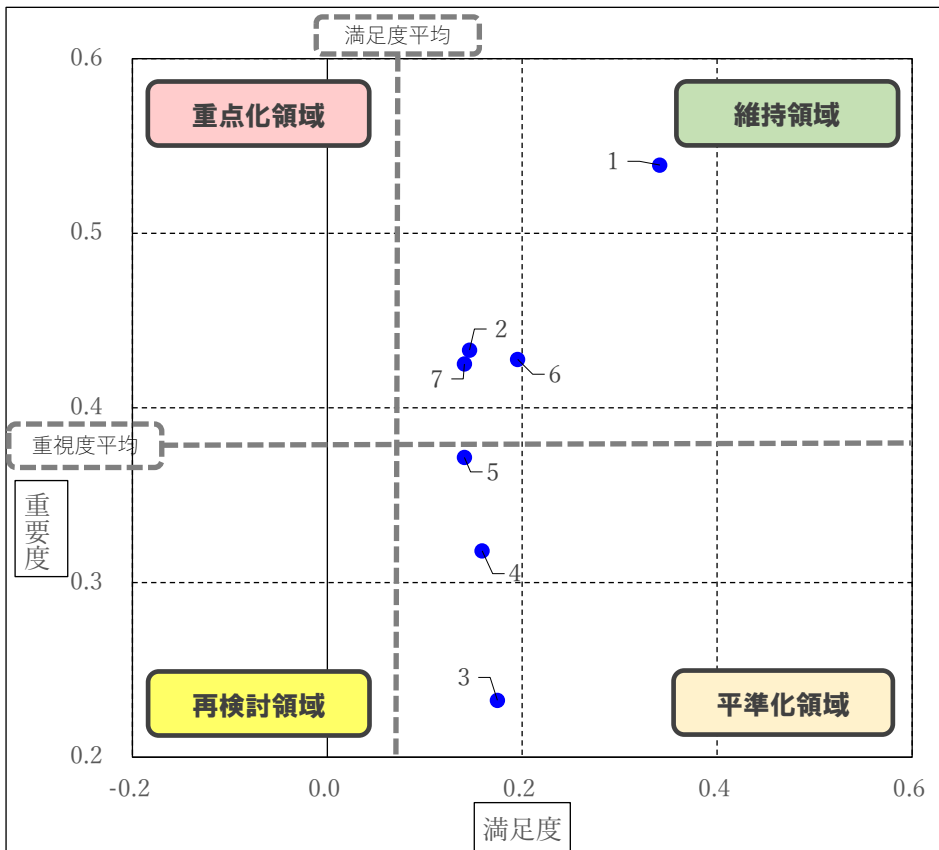
維持領域	重要度も満足度も高い領域であり、ここに含まれる施策は、現在の水準を維持すればよい施策と考えることができます。
平準化領域	満足度は高いものの重要度は低い領域であり、その施策の水準について改めて検討を行う必要がある項目であると考えられます。
重点化領域	満足度が低く、重要度が高い領域であり、ここに含まれる施策は、町民は弟子屈町のまちづくりにとって重要だと思っているものの、満足していない傾向にあり、今度積極的に対応すべき項目であると考えられます。
再検討領域	重要度も満足度も低い領域であり、その施策のあり方を含めて、改めて検討することが必要であると考えられる項目です。

①環境

【町民】



【中高生】



【町民】

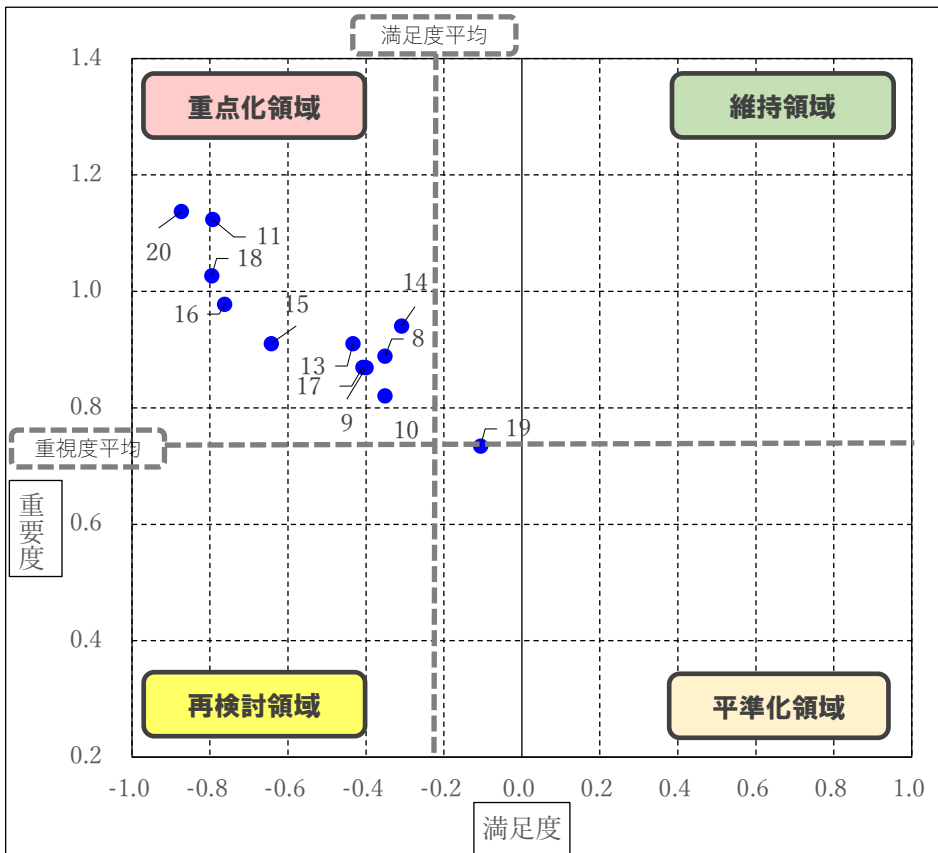
		満足度	重要度
【環境】	1 摩周湖、屈斜路湖、釧路川などの自然環境保護	0.45	1.18
	2 周囲の自然環境と調和する街並み景観の整備	-0.38	0.90
	3 緑化や花いっぱい運動などの推進	0.13	0.45
	4 自然開発におけるルールづくりの推進	-0.19	0.80
	5 省資源や省エネルギー化の推進	-0.20	0.69
	6 ごみの分別収集の徹底とリサイクルの推進	0.34	0.87
	7 新エネルギーなど CO2 を削減する環境保全の推進と啓発	-0.19	0.83

【中高生】

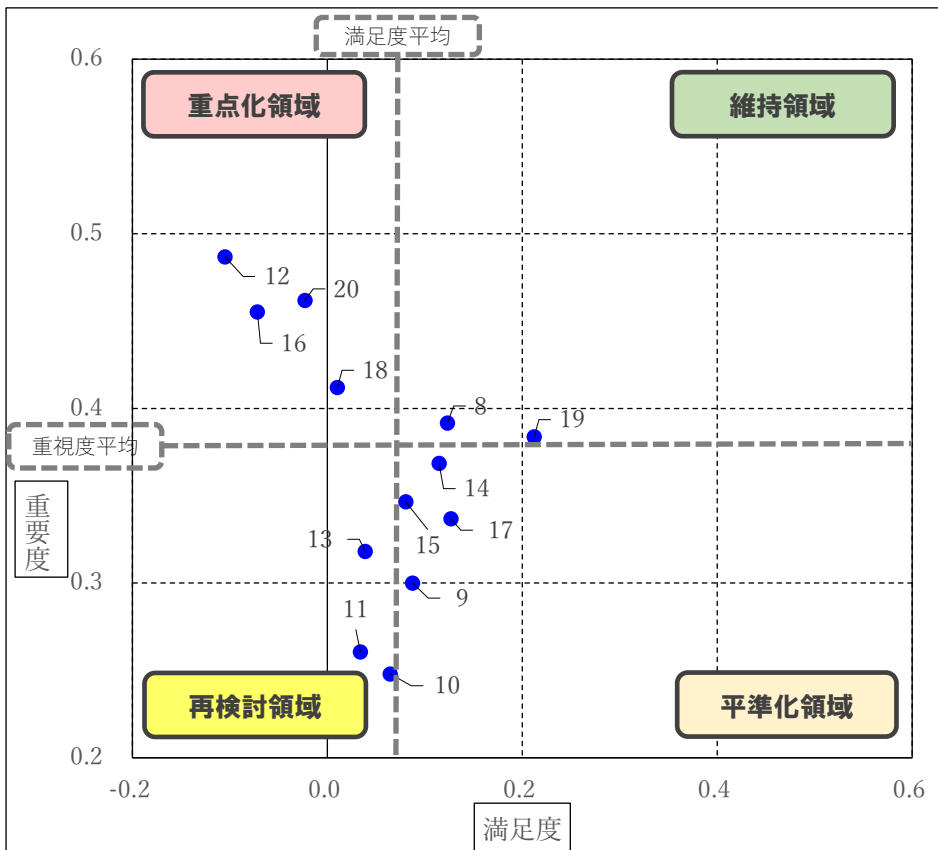
		満足度	重要度
【環境】	1 摩周湖、屈斜路湖、釧路川などの自然環境保護	0.34	0.54
	2 周囲の自然環境と調和する街並み景観の整備	0.15	0.43
	3 緑化や花いっぱい運動などの推進	0.17	0.23
	4 自然開発におけるルールづくりの推進	0.16	0.32
	5 省資源や省エネルギー化の推進	0.14	0.37
	6 ごみの分別収集の徹底とリサイクルの推進	0.20	0.43
	7 新エネルギーなど CO2 を削減する環境保全の推進と啓発	0.14	0.43

②産業活性化

【町民】



【中高生】



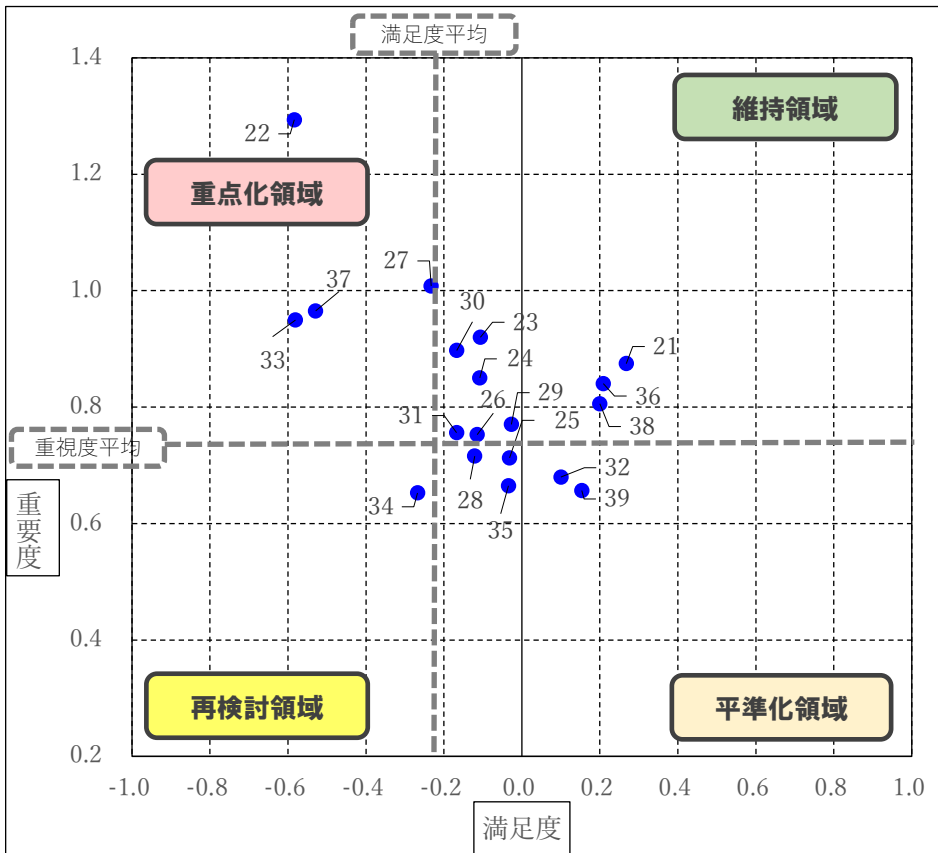
【町民】

		満足度	重要度
【産業活性化】	8 地域の特産品、お土産などの開発	-0.35	0.89
	9 地域資源などの活用による起業の支援	-0.40	0.87
	10 市場性の高い新作物や加工品の研究開発	-0.35	0.82
	11 通年雇用型の企業の誘致	-0.79	1.12
	12 若者が働ける職場づくり	-1.02	1.39
	13 既存企業の育成・振興	-0.43	0.91
	14 地元農産物の販売環境	-0.31	0.94
	15 地域密着型の安心できる商店の育成	-0.64	0.91
	16 買い物に来やすい商店街の環境づくり	-0.76	0.98
	17 町民と連携した地産地消への積極的な取り組みの推進	-0.41	0.87
	18 温泉保養やスポーツを生かした宿泊や滞在型観光の推進	-0.80	1.03
	19 カヌーや釣り、農業体験などの体験型観光の推進	-0.11	0.73
	20 サービスの向上など魅力ある宿泊施設づくり	-0.87	1.14

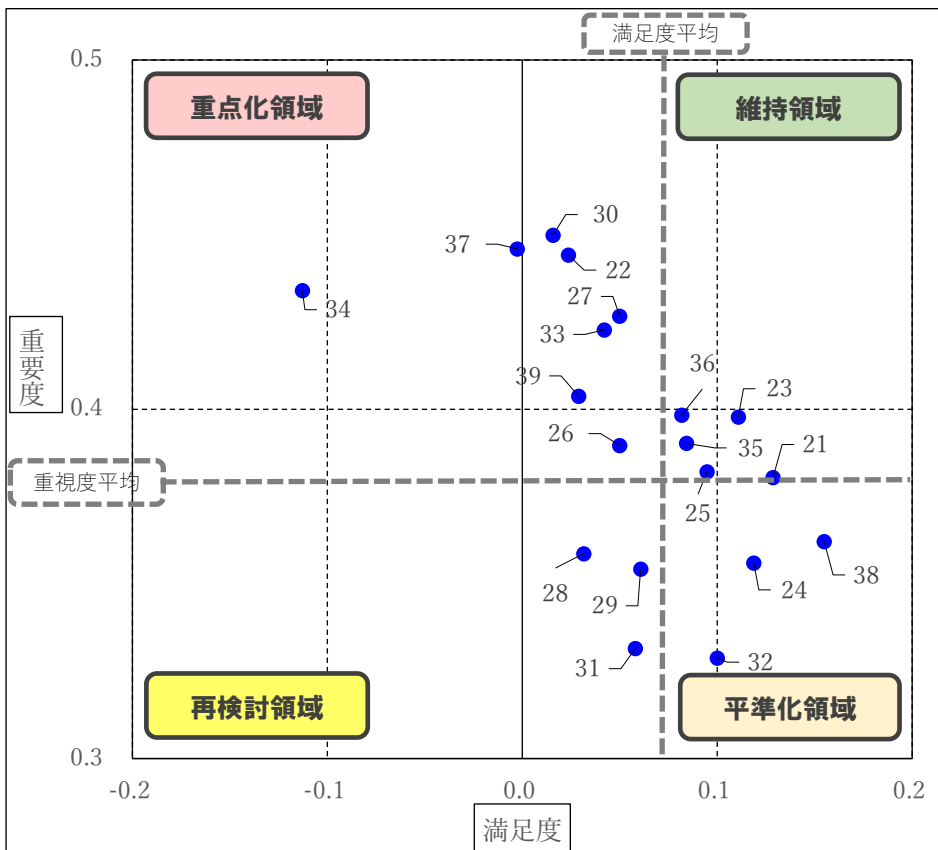
		満足度	重要度
【産業活性化】	8 地域の特産品、お土産などの開発	0.12	0.39
	9 地域資源などの活用による起業の支援	0.09	0.30
	10 市場性の高い新作物や加工品の研究開発	0.06	0.25
	11 通年雇用型の企業の誘致	0.03	0.26
	12 若者が働ける職場づくり	-0.11	0.49
	13 既存企業の育成・振興	0.04	0.32
	14 地元農産物の販売環境	0.11	0.37
	15 地域密着型の安心できる商店の育成	0.08	0.35
	16 買い物に来やすい商店街の環境づくり	-0.07	0.46
	17 町民と連携した地産地消への積極的な取り組みの推進	0.13	0.34
	18 温泉保養やスポーツを生かした宿泊や滞在型観光の推進	0.01	0.41
	19 カヌーや釣り、農業体験などの体験型観光の推進	0.21	0.38
	20 サービスの向上など魅力ある宿泊施設づくり	-0.02	0.46

③暮らし

【町民】



【中高生】



【町民】

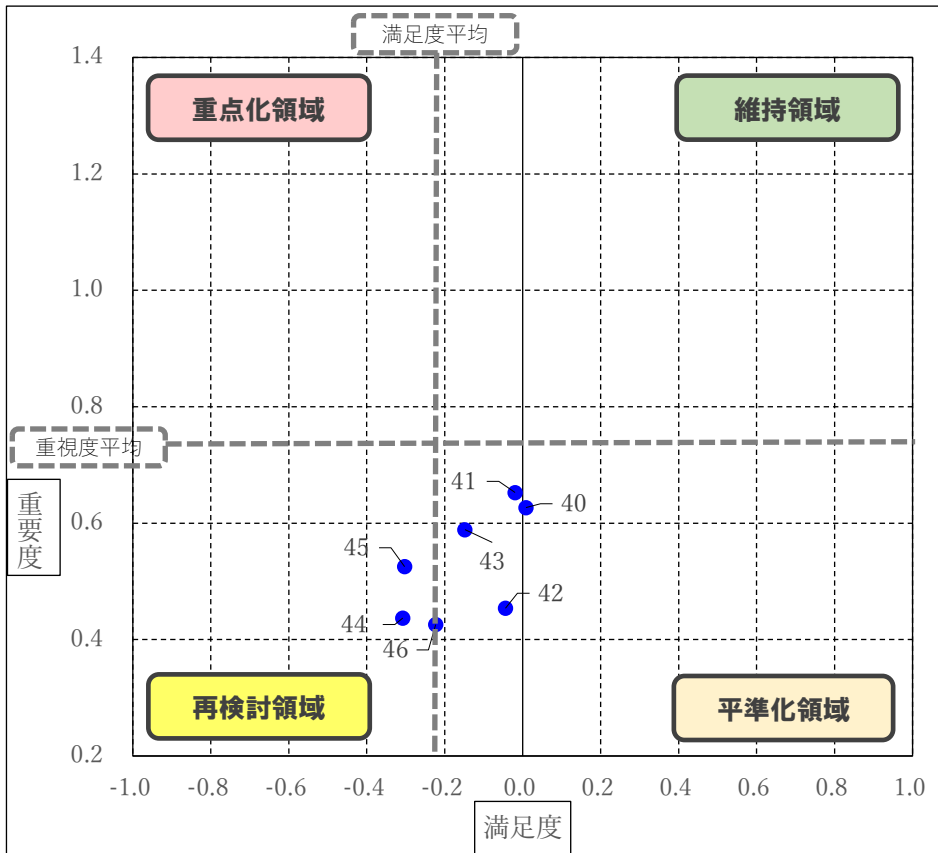
		満足度	重要度
【暮らし】	21 検（健）診など健康づくり事業の推進	0.27	0.87
	22 医療施設の診療科目、救急体制の整備	-0.58	1.29
	23 医療費助成の充実	-0.11	0.92
	24 福祉施設の整備や福祉サービスの充実	-0.11	0.85
	25 高齢者のための健康・生きがいづくり	-0.03	0.71
	26 自立支援や在宅介護など障がい者（児）福祉制度の充実	-0.11	0.75
	27 子どもを安心して産み育てるための保健医療の充実	-0.23	1.01
	28 母子・父子家庭福祉サービスの充実	-0.12	0.72
	29 保育所など地域の子育て支援サービス体制の充実	-0.03	0.77
	30 子育てしやすいまちづくりの推進	-0.17	0.90
	31 町ぐるみで育児支援ができる行政と町民の協働推進	-0.17	0.76
	32 下水道の整備	0.10	0.68
	33 観光のまちにふさわしい街並み、景観の整備	-0.58	0.95
	34 公園、子どもの遊び場、散策路の整備	-0.27	0.65
	35 安全な通行と輸送などのための道路整備	-0.03	0.66
	36 自宅周辺や幹線道路の除雪や排雪	0.21	0.84
	37 通勤・通学・買い物・病院への通院などの移動の利便性	-0.53	0.97
	38 消防救急・防災防犯体制と関連施設や設備などの整備	0.20	0.81
	39 学校施設の整備	0.15	0.66

【中高生】

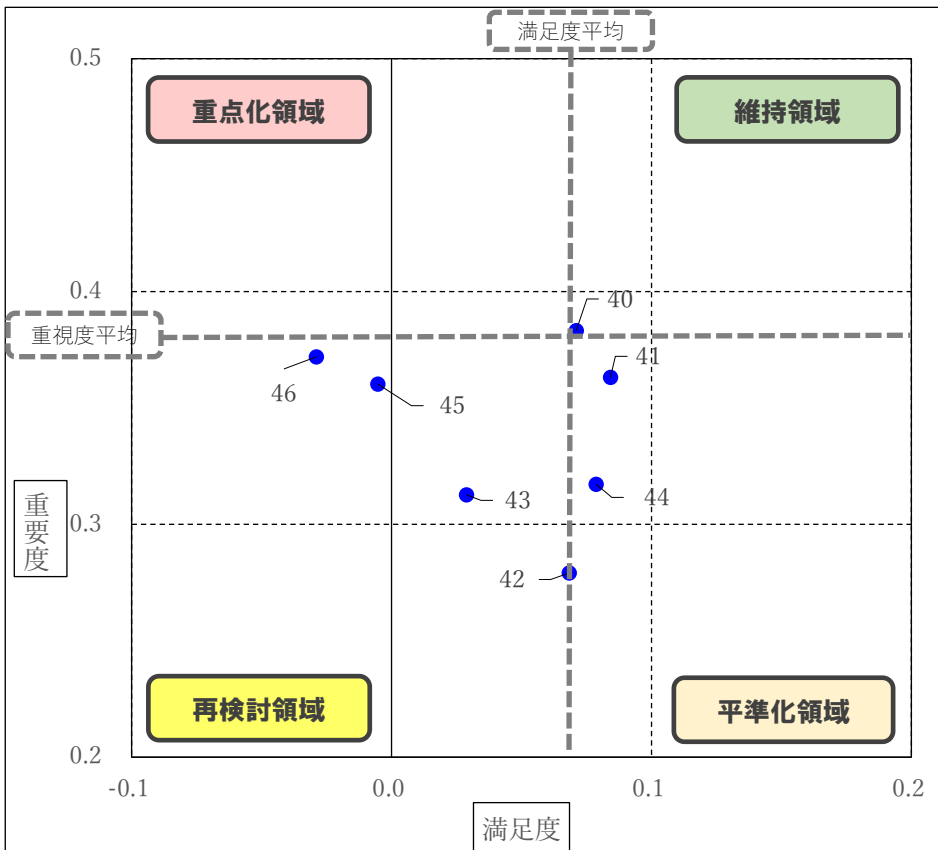
		満足度	重要度
【暮らし】	21 検（健）診など健康づくり事業の推進	0.13	0.38
	22 医療施設の診療科目、救急体制の整備	0.02	0.44
	23 医療費助成の充実	0.11	0.40
	24 福祉施設の整備や福祉サービスの充実	0.12	0.36
	25 高齢者のための健康・生きがいづくり	0.09	0.38
	26 自立支援や在宅介護など障がい者（児）福祉制度の充実	0.05	0.39
	27 子どもを安心して産み育てるための保健医療の充実	0.05	0.43
	28 母子・父子家庭福祉サービスの充実	0.03	0.36
	29 保育所など地域の子育て支援サービス体制の充実	0.06	0.35
	30 子育てしやすいまちづくりの推進	0.02	0.45
	31 町ぐるみで育児支援ができる行政と町民の協働推進	0.06	0.33
	32 下水道の整備	0.10	0.33
	33 観光のまちにふさわしい街並み、景観の整備	0.04	0.42
	34 公園、子どもの遊び場、散策路の整備	-0.11	0.43
	35 安全な通行と輸送などのための道路整備	0.08	0.39
	36 自宅周辺や幹線道路の除雪や排雪	0.08	0.40
	37 通勤・通学・買い物・病院への通院などの移動の利便性	0.00	0.45
	38 消防救急・防災防犯体制と関連施設や設備などの整備	0.15	0.36
	39 学校施設の整備	0.03	0.40

④教育

【町民】



【中高生】



【町民】

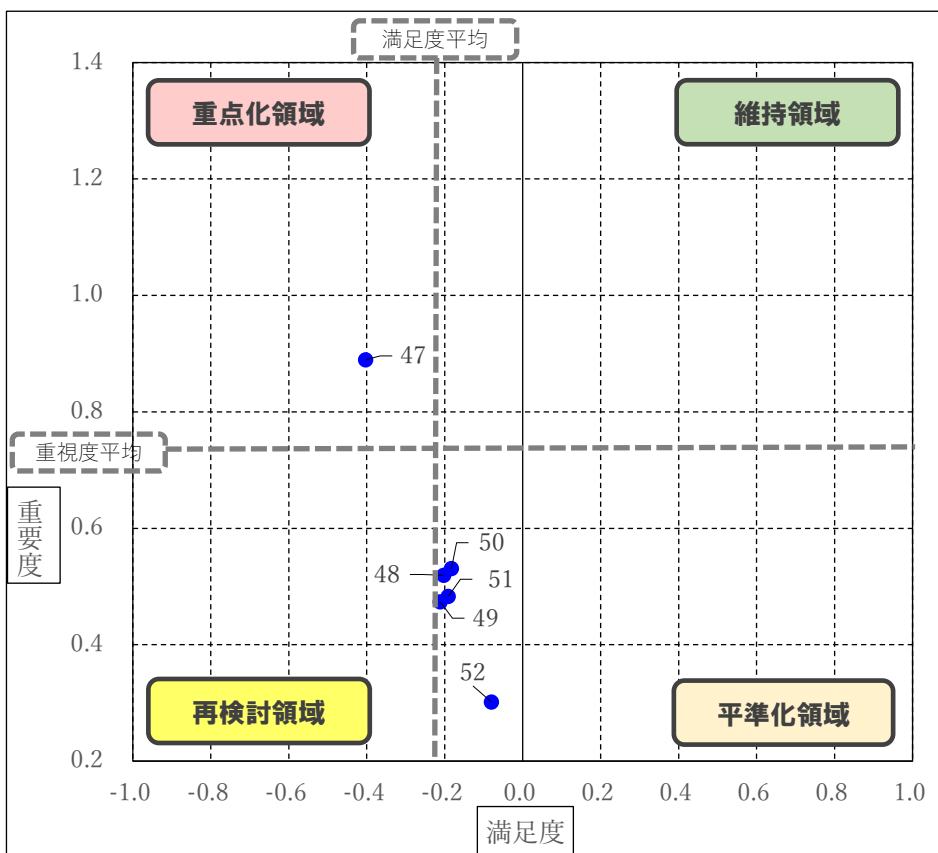
		満足度	重要度
【教育】	40 教育教材や保護者の負担軽減などの教育環境	0.01	0.63
	41 幼児教育施設や機能の整備	-0.02	0.65
	42 生涯学習機会の充実	-0.04	0.45
	43 図書館や資料館などの施設や機能の整備	-0.15	0.59
	44 芸術や文化にふれられる機会の整備	-0.31	0.44
	45 スポーツ環境の充実や施設の整備	-0.30	0.53
	46 アウトドアライフを楽しめる施設や機能の整備	-0.22	0.43

【中高生】

		満足度	重要度
【教育】	40 教育教材や保護者の負担軽減などの教育環境	0.07	0.38
	41 幼児教育施設や機能の整備	0.08	0.36
	42 生涯学習機会の充実	0.07	0.28
	43 図書館や資料館などの施設や機能の整備	0.03	0.31
	44 芸術や文化にふれられる機会の整備	0.08	0.32
	45 スポーツ環境の充実や施設の整備	-0.01	0.36
	46 アウトドアライフを楽しめる施設や機能の整備	-0.03	0.37

⑤人材

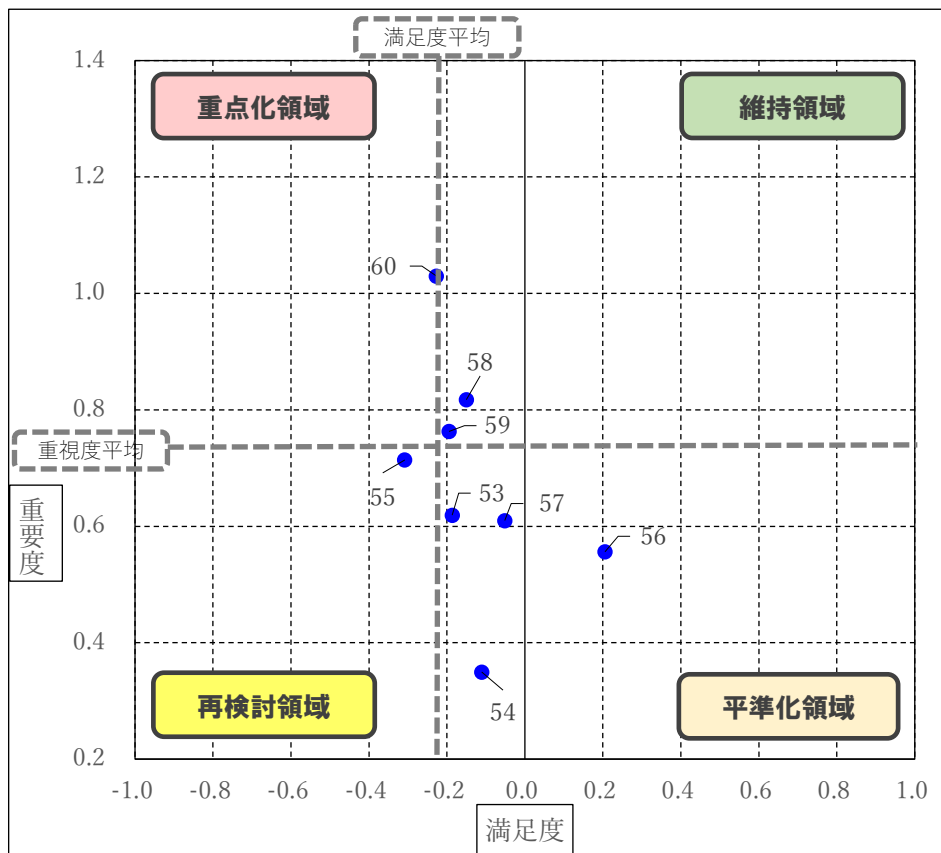
【町民】 ※町民のみ



		満足度	重要度
【人材】	47 人材育成の推進	-0.40	0.89
	48 弟子屈町のことを学ぶ機会の充実	-0.20	0.52
	49 団体やサークル、リーダーの育成	-0.21	0.47
	50 町民同士や団体同士の連携や協力	-0.18	0.53
	51 他地域へ誇る郷土愛を育む学習や町の魅力を高める活動参加機会の充実	-0.19	0.48
	52 姉妹都市交流や多様な交流機会などの充実	-0.08	0.30

⑥行政

【町民】 ※町民のみ



		満足度	重要度
【行政】	53 町民主体のまちづくり活動への支援	-0.19	0.62
	54 地域コミュニティ会館の整備	-0.11	0.35
	55 バリアフリー化の推進	-0.31	0.71
	56 広報や町ホームページ、広聴の充実	0.21	0.56
	57 インターネット、ラジオ、テレビなどの地域情報基盤の整備	-0.05	0.61
	58 行政サービスの向上と迅速化	-0.15	0.82
	59 政策の考え方の公表（施策の説明責任）	-0.19	0.76
	60 財政の健全化	-0.23	1.03

(11) 町政等の満足度点数の推移

本町では、町政等の満足度について毎年度点数化して行政評価の指標等で活用しています。点数化は、「1.大変満足である」(a)が100点、「2.満足である」(b)が75点、「3.ふつう」(c)が50点、「4.あまり満足ではない」(d)が25点、「5.満足でない」(e)が0点として、各回答者数を乗じ、その総数を以下の計算式で算出しています。

〔(a) 回答者数 * 100+ (b) 回答者数 * 75+ (c) 回答者数 * 50+ (d) 回答者数 * 25+ (e) 回答者数 * 0 点〕

〔(a) 回答者数+ (b) 回答者数+ (c) 回答者数+ (d) 回答者数+ (e) 回答者数〕

また、下表の「H28～R2」は実施年度ですが、各年5月に実施しています。なお、「今回」は本調査（※R3.1月実施）の結果を示しています。

「今回」の欄で、**青字**は前回（※R2.5月実施）よりも点数が増加、**赤字**は前回（※R2.5月実施）よりも点数が低下、**黒字**は前回（※R2.5月実施）と同点数を示しています。

〔全項目：満足度点数の推移（点）〕

【環境】

項 目	H28	H29	H30	R1	R2	今回
1 摩周湖、屈斜路湖、釧路川などの自然環境保護	59	58	58	60	62	61
2 周囲の自然環境と調和する街並み景観の整備	45	42	41	41	45	40
3 緑化や花いっぱい運動などの推進	54	51	52	54	54	53
4 自然開発におけるルールづくりの推進	48	46	46	46	49	45
5 省資源や省エネルギー化の推進	48	47	47	48	50	45
6 ごみの分別収集の徹底とリサイクルの推進	58	59	59	61	62	59
7 新エネルギーなどCO2を削減する環境保全の推進と啓発	48	47	46	48	50	45

【産業活性化】

項 目	H28	H29	H30	R1	R2	今回
8 地域の特産品、お土産などの開発	44	42	43	41	43	41
9 地域資源などの活用による起業の支援	43	41	40	41	42	40
10 市場性の高い新作物や加工品の研究開発	42	41	42	40	41	41
11 通年雇用型の企業の誘致	32	34	31	33	33	30
12 若者が働ける職場づくり	24	27	24	23	27	24
13 既存企業の育成・振興	35	37	36	36	37	39
14 地元農産物の販売環境	42	41	41	41	43	42
15 地域密着型の安心できる商店の育成	32	34	30	32	33	34
16 買い物にしやすい商店街の環境づくり	30	31	29	29	31	31
17 町民と連携した地産地消への積極的な取り組みの推進	37	37	38	38	36	40
18 温泉保養やスポーツを生かした宿泊や滞在型観光の推進	31	30	27	30	30	30
19 カヌーや釣り、農業体験などの体験型観光の推進	46	44	45	49	46	47
20 サービスの向上など魅力ある宿泊施設づくり	28	28/	28	29	31	28

【暮らし】

項 目	H28	H29	H30	R1	R2	今回
21 検（健）診など健康づくり事業の推進	53	56	54	56	54	57
22 医療施設の診療科目、救急体制の整備	31	32	37	37	40	35
23 医療費助成の充実	47	45	47	46	49	47
24 福祉施設の整備や福祉サービスの充実	48	48	48	48	51	47
25 高齢者のための健康・生きがいづくり	49	49	50	50	50	49
26 自立支援や在宅援護など障がい者（児）福祉制度の充実	46	46	46	47	49	47
27 子どもを安心して産み育てるための保健医療の充実	41	40	42	43	45	44
28 母子・父子家庭福祉サービスの充実	45	46	45	48	47	47
29 保育所など地域の子育て支援サービス体制の充実	50	49	48	50	49	49
30 子育てしやすいまちづくりの推進	46	-	45	43	45	46
31 町ぐるみで育児支援ができる行政と町民の協働推進	50	45	45	44	46	46
32 下水道の整備	35	48	48	50	48	50
33 観光のまちにふさわしい街並み、景観の整備	39	33	32	33	35	35
34 公園、子どもの遊び場、散策路の整備	42	40	37	39	40	43
35 安全な通行と輸送などのための道路整備	39	44	46	45	47	49
36 自宅周辺や幹線道路の除雪や排雪	39	45	47	50	51	55
37 通勤・通学・買い物・病院への通院などの移動の利便性	52	37	38	36	40	37
38 消防救急・防災防犯体制と関連施設や設備などの整備	53	54	56	55	56	55
39 学校施設の整備	31	55	55	55	54	54

【教育】

項 目	H28	H29	H30	R1	R2	今回
40 教育教材や保護者の負担軽減などの教育環境	54	50	51	52	51	50
41 幼児教育施設や機能の整備	50	50	49	51	50	50
42 生涯学習機会の充実	48	49	50	51	50	49
43 図書館や資料館などの施設や機能の整備	50	47	46	47	47	46
44 芸術や文化にふれられる機会の整備	48	42	44	44	43	42
45 スポーツ環境の充実や施設の整備	45	44	40	43	43	42
46 アウトドアライフを楽しめる施設や機能の整備	44	42	42	43	43	44

【人材】

項 目	H28	H29	H30	R1	R2	今回
47 人材育成の推進	41	40	40	41	40	40
48 弟子屈町のことを学ぶ機会の充実	44	44	43	43	44	45
49 団体やサークル、リーダーの育成	43	44	44	43	43	45
50 町民同士や団体同士の連携や協力	44	44	44	44	44	45
51 他地域へ誇る郷土愛を育む学習や町の魅力を高める活動参加機会の充実	44	44	44	44	44	45
52 姉妹都市交流や多様な交流機会などの充実	48	47	49	49	47	48

【人材】

項 目	H28	H29	H30	R1	R2	今回
53 町民主体のまちづくり活動への支援	45	44	45	44	45	45
54 地域コミュニティー会館の整備	46	45	45	44	46	47
55 バリアフリー化の推進	43	42	42	43	43	42
56 広報や町ホームページ、広聴の充実	52	53	54	55	54	55
57 インターネット、ラジオ、テレビなどの地域情報基盤の整備	45	46	46	47	45	49
58 行政サービスの向上と迅速化	45	47	45	47	45	46
59 政策の考え方の公表（施策の説明責任）	44	45	45	44	45	45
60 財政の健全化	43	43	41	44	42	44

(12) 良くなったと思われる町の取り組みと、今後特に必要だと思われる取り組み

【町民】

①特に良くなったと思われる町の取り組み

	取り組み項目	回答割合 (%)
1	下水道の整備	18.8
2	消防・防災・救急体制の整備	13.5
3	河川・水路などの環境整備	13.2
4	ごみの減量化や処理体制の整備	11.2
5	広報・広聴活動の推進	10.7

「下水道の整備」への回答割合が18.8%と2割近くになっています。次いで、「消防・防災・救急体制の整備」、「河川・水路などの環境整備」、「ごみの減量化や処理体制の整備」と続いています。また、まちの基盤整備、安全なまちづくり、生活環境の整備等への回答が上位を占める結果となっています。

②今後特に必要と思われる町の取り組み

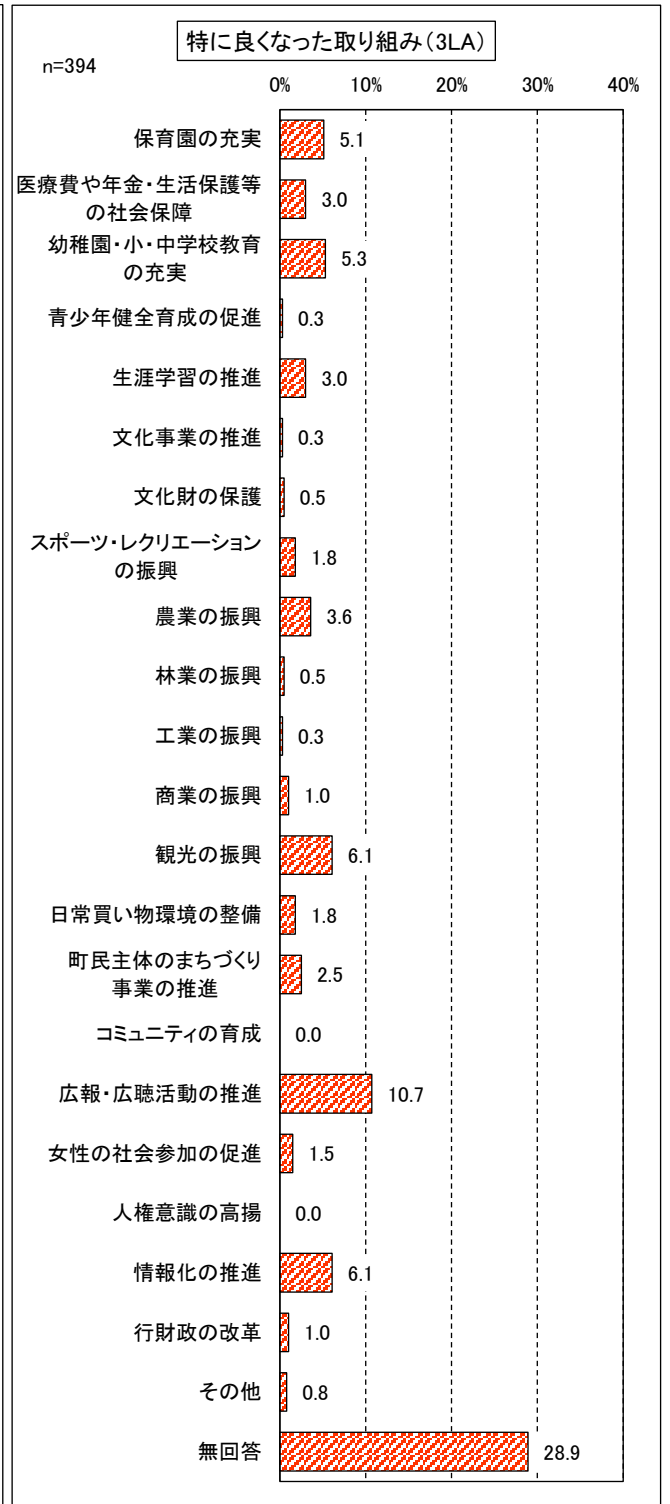
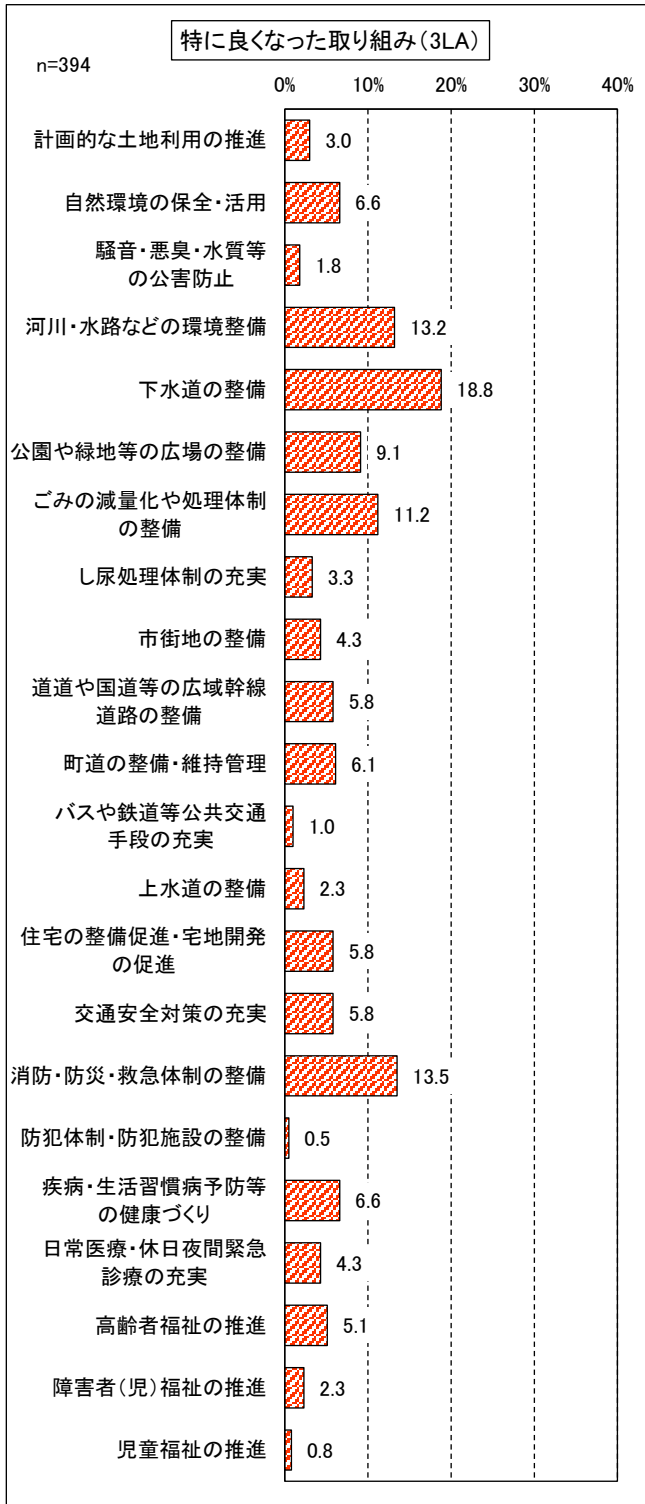
今後特に必要だと思われる町の取り組みについて、43項目から最大3項目まで選択していただいたところ、回答割合が10%を超える項目は以下のとおりです。

	取り組み項目	回答割合 (%)
1	バスや鉄道等公共交通手段の充実	25.4
2	観光の振興	24.9
3	日常医療・休日夜間緊急診療の充実	21.1
4	日常買い物環境の整備	11.9
5	医療費や年金・生活保障等の社会保障	10.9
6	高齢者福祉の推進	10.4

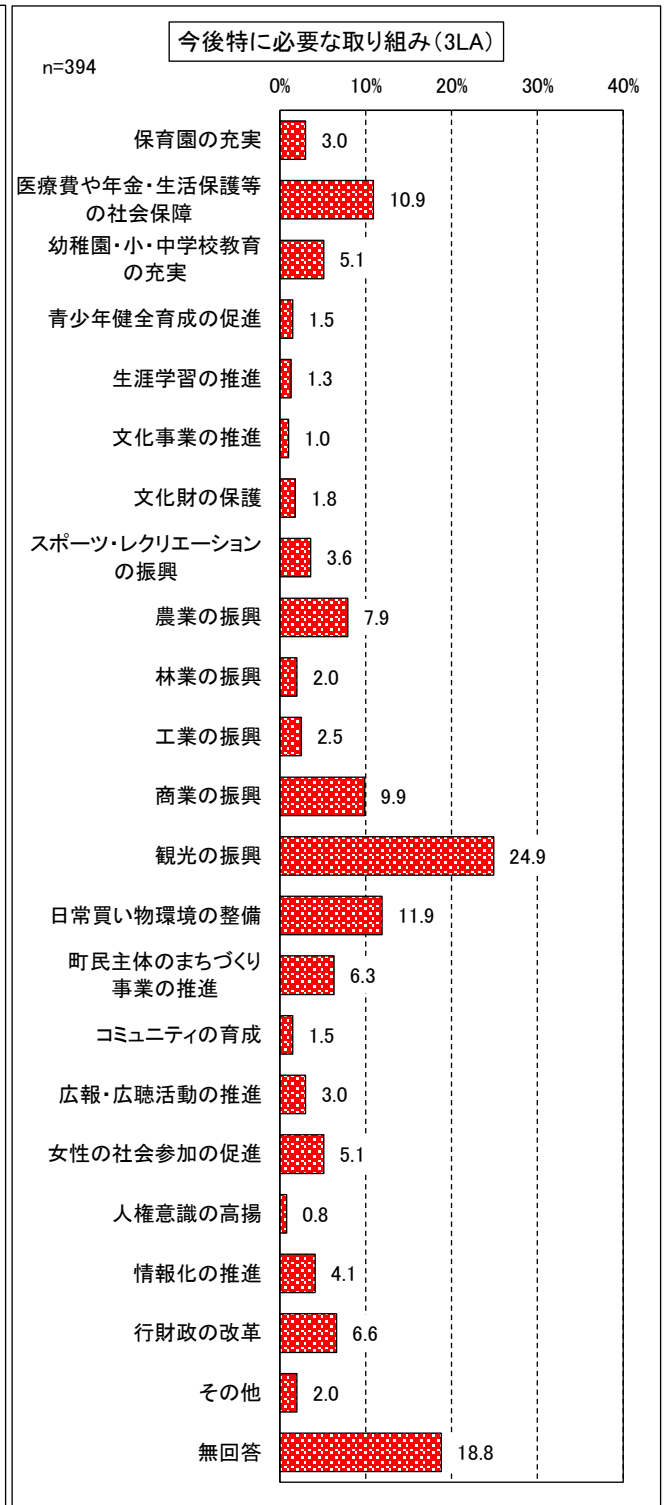
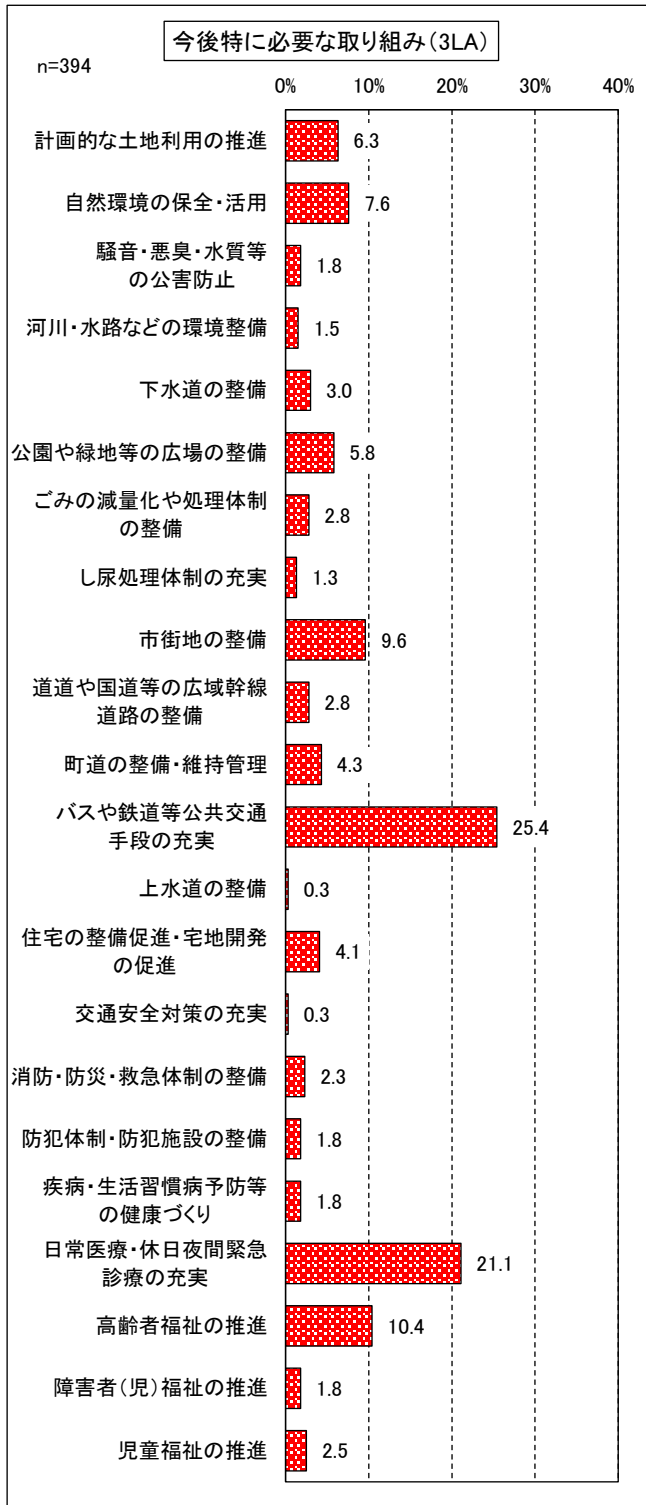
「バスや鉄道等公共交通手段の充実」への回答割合が25.4%、「観光の振興」が24.9%、「日常医療・休日夜間緊急診療の充実」が21.1%と2割を超える回答割合となっています。

生活の利便性向上及び観光による経済振興等への回答が上位を占める結果となっています。

[全体：特に良くなったと思われる町の取り組み]

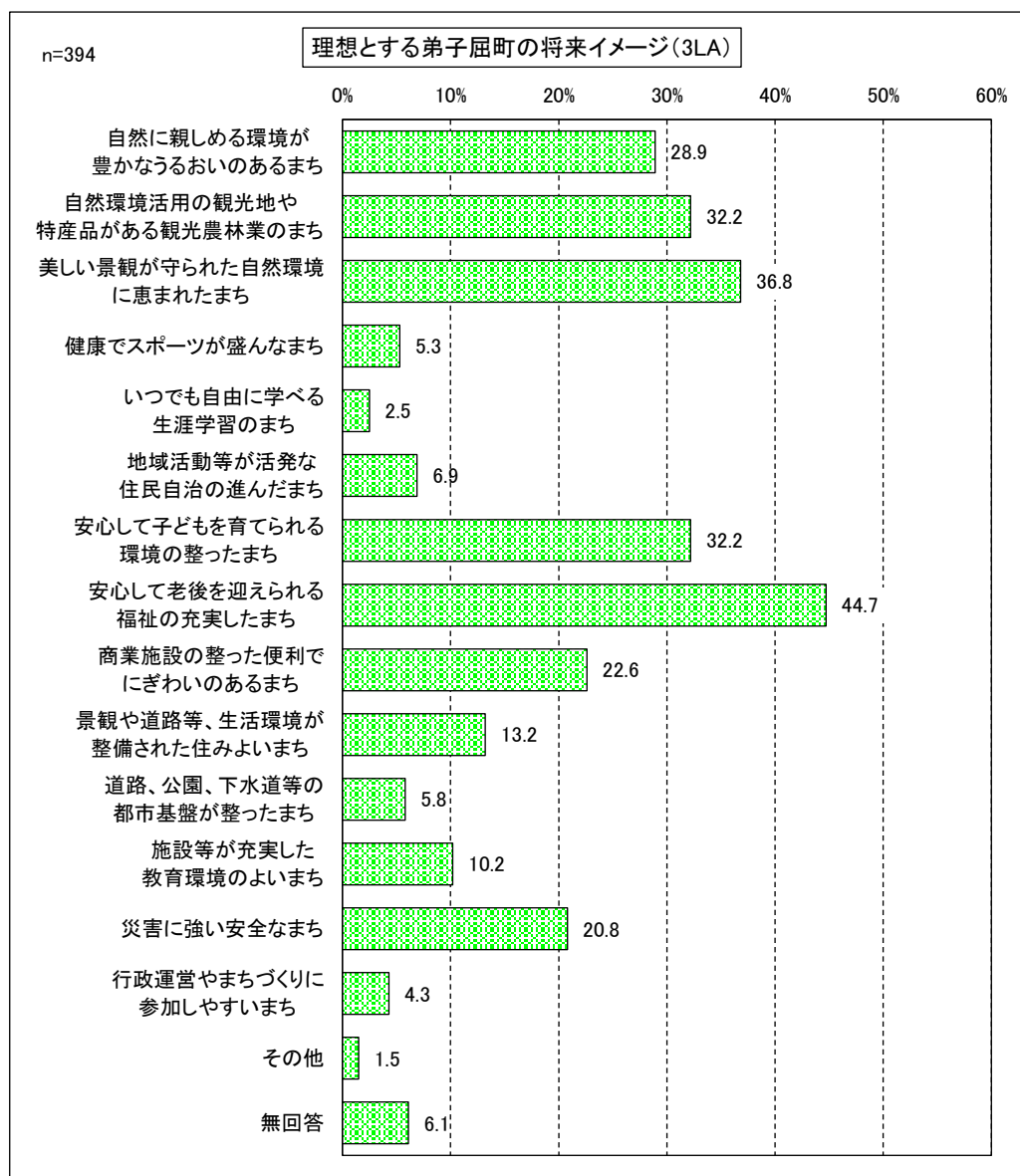


[全体：今後特に必要だと思われる町の取り組み]



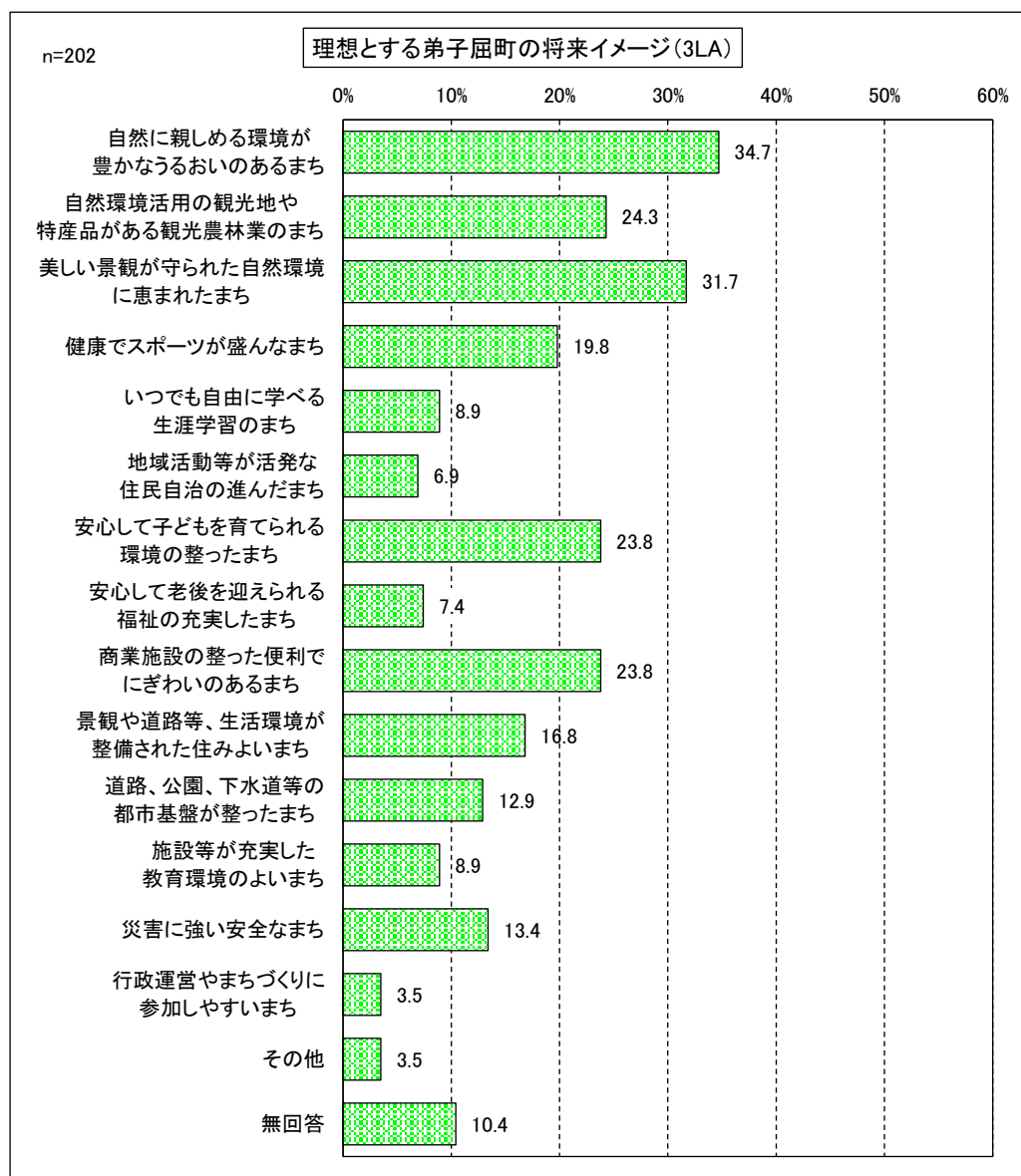
(13) 将来の弟子屈町のイメージ

【町民】



理想とする将来の弟子屈町のイメージとしては、「安心して老後を迎えられる福祉の充実したまち」への回答が44.7%と最も高い回答割合となっており、次いで、「美しい景観が守られた自然環境に恵まれたまち」が36.8%、「自然環境活用の観光地や特産品がある観光農林業のまち」及び「安心して子どもを育てられる環境の整ったまち」が32.2%、「自然に親しめる環境が豊かなうるおいのあるまち」が28.9%と続いています。

【中高生】



理想とする将来の弟子屈町のイメージとしては、「湖や河川などの自然に親しめる環境が豊かなうるおいのあるまち」への回答割合が34.7%と最も高く、次いで、「湖や森林など美しい景観が守られた自然環境に恵まれたまち」が31.7%、「自然環境活用の観光地や特産品がある観光農林業のまち」が、24.3%、「安心して子どもを育てられる環境の整ったまち」及び「商業施設の整った便利でにぎわいのあるまち」が23.8%と続いています。